

今年の当場の成果発表会開催日まですでに1ヶ月を切りました。コロナ禍とよばれる中、2020年は中止、2021年はオンライン開催、昨年度は人数を制限して会場での開催と、試行錯誤を重ねながらも、皆様に研究や技術支援の成果をお伝えするべく取り組んできましたが、ようやくコロナ前と同様の開催が可能となります。是非、当日会場、あるいは配信で、多くの皆様にご覧いただけることを願っています。

- ☆☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆☆
- 【1】技術移転フォーラム2023『工業試験場 成果発表会』を開催します
- 【2】『3Dデジタル造形研修』のご案内【参加無料】
- 【3】(公財)北海道中小企業総合支援センターからのお知らせ【補助金】

 【1】技術移転フォーラム2023『工業試験場 成果発表会』を開催します

 先月号でもお知らせしましたが、「工業試験場 成果発表会」を開催します。展示コーナーは17時00分まで開場していますので、成果品やパネルをゆっくりご覧いただくことができます。また、分野別発表については、石狩管外の皆様にはZOOMによるオンライン配信も行います。皆様のご来場、配信へのお申し込みをお待ちしています！

◆日時：令和5年6月1日（木）12:00～17:00（分野別発表は13:30～16:00）
 ◆会場：ホテル札幌ガーデンパレス2F 札幌市中央区北1条西6丁目

▼詳しい内容、お申込みはこちらをご覧ください！
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/for/index.html>

▼お申し込みフォーム
<https://forms.gle/jwBTAn2TgL4E8NJT6>

◆ 問い合わせ先：
 ものづくり支援センター工業技術支援G TEL(011)747-2346

----- 分野別発表からピックアップ -----
 当日は全体で16件の分野別発表があります。各分野の発表課題からピックアップしてご紹介します。

◇◆ 情報・機械システム技術
 ≪イチゴハウス栽培管理作業向け遠隔操作ロボットの開発≫
 イチゴハウス栽培における管理作業（不要な葉やランナーの除去など）は手作業により行われていますが、高温・多湿の過酷な環境での単調な作業であり自動化が求められています。本研究では管理作業に対応するロボットを開発し、立体映像を確認しながら直感的な操作を可能とする遠隔操作システムを構築したので報告します。

◇◆ 材料関連技術
 ≪二流体噴流に着目した環境に優しい洗浄装置の開発≫
 産業機械の洗浄には大量の薬剤が使用され、薬剤の不要な新たな洗浄技術が求められています。本発表では、環境に優しい「蒸気+水」の二流体噴流を活用した、高出力な蒸気二流体洗浄装置の開発について、ご報告します。また農業資材の発泡スチロールなど樹脂材料に使用可能な圧縮空気二流体洗浄技術についてもご紹介します。

◇◆ 生活関連技術
 ≪生体情報に基づく好意推定手法の開発≫
 パッケージやウェブサイトなどの視覚媒体の感性評価において消費者の生体情報を用いて感情や心理を定量化するニューロマーケティング手法の活用が注目されています。本発表では、視覚媒体のデザイン評価を目的に、生体情報に基づく簡便でリアルタイム性を追求できる好意推定手法の開発についてご報告します。

◇◆ バイオマス・地域資源技術
 ≪粘土と粉碎処理を組み合わせた木質バイオマスの糖化法≫
 再生可能資源である木質バイオマスを分解し、燃料やプラスチック原料等の化学製品を作る技術が注目されています。しかし、既存の液体酸や酵素を使う手法は、製造コストや環境負荷の面で課題があります。本発表では、木質バイオマスと粘土の混合粉碎のみで、オリゴ糖等の化学製品原料を製造可能な新手法についてご報告します。

 【2】『3Dデジタル造形研修』のご案内【締切6/7】

 製造業におけるDX化、デジタル化に重要な3Dプリンターについて、各方式の特徴や活用方法、導入事例、3Dデータの編集方法などを紹介する研修会を開催します。第1回は「3Dスキャナー」の特徴や活用事例をご紹介しますとともに、スキャンした形状データを加工して3DCADデータを作成する「リバーエンジニアリング」のデモも実施します。たくさんの皆様のご参加をお待ち

しております。

◆日時：令和5年6月14日（水） 13:55～16:00
◆場所：工業試験場 ※オンライン配信あり
◆講師：（株）K's DESIGN LAB テクニカルセールスマネージャー 兼松 氏
アルテック（株）3Dプリンタ営業課 課長 佐野 氏
（株）DDM北海道 代表取締役社長 寺山 氏

▼申込みフォーム：
<https://forms.gle/wuoutVxZhzaYs2p4A>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/work/233d614.pdf>

【お問い合わせ先】
道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター（井筒）
電話：(011)747-2324 / FAX：(011)726-4057
Email：itou-saya@hro.or.jp

【3】（公財）北海道中小企業総合支援センターからのお知らせ【補助金】

（公財）北海道中小企業総合支援センターでは、道内の中小企業が新分野・
新市場への進出に取り組むために要する経費の一部を補助する令和5年度
「中小企業競争力強化促進事業」の募集を行っています。

◆事業メニュー
・マーケティング支援事業：展示会出展、市場調査に要する経費の補助
・コンサルタント等招へい支援事業：専門家招へいに要する経費の補助
・産業人材育成支援事業（派遣）：専門職大学院等への派遣に要する経費の補助
・産業人材育成支援事業（招へい）：講師を招へいして行う研修会等に要する
経費の補助
・テレワーク導入支援事業（産業人材確保支援事業）：テレワーク導入に要する
経費の補助
・市場対応型製品開発支援事業：製品、サービスの開発及びこれに伴う市場調査、
展示会出展に要する経費の補助

◆募集締切日・・・1次×切：5月26日（金） 2次×切：6月9日（金）

▼補助率、補助金上限額など詳しい内容はこちらをご覧ください。
https://www.hsc.or.jp/news/2023jyourei_1st/

◆お問い合わせ・お申し込み
（公財）北海道中小企業総合支援センター 企業振興部企業振興G（助成支援）
TEL (011)-232-2403

=====
■□■ このメールマガジンについて ■□■
令和4年12月号から、メルマガの配信方法が変更となりました。
登録内容の変更や、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記URL内の
「メールマガジンの変更」をクリックし、手続きを行ってください。
メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより
配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら
<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

購読申込は「新規登録」、変更・配信停止の場合は「メールマガジンの変更」を、
クリックし、手続きを行ってください。
ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的
として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！
[編集・発行]
（地独）北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 技術支援部工業技術支援G
E-mail：iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

ホームページ：
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/index.html>

=====